



若鷹だより

高山市立荘川中学校
平成29年11月

ふるさと祭り大盛況 10月15日

先月の10月15日、今年も荘川ふるさと祭りに全校生徒が参加しました。雨模様の中ではありましたが、総合的な学習で学んできた笠踊り・獅子舞・お囃子を立派に披露することができました。



笠踊りのオープニングでは、Aさんが自分たちは笠踊りが大好きなこと、楽しんで取り組んできたこと、荘川の伝統芸能を先輩たちから引き継ぎ、自分たちもまた後輩へと引き継いでいくという意気込みを、舞台上で語って

くれました。また、今年は「ひねり踊りの年」ということもあり、午後からも、獅子舞やお囃子などで小学生の子ども達の踊りを盛り上げました。伝統ある荘川町のイベントにみんなで参加できたことを本当に誇りに思います。

総合的な学習で獅子舞お囃子のご指導をいただいた地域の皆様、笠踊りのご指導をいただいた民謡保存会の皆様本当にありがとうございました。

地域と共にある荘川保小中学校

校長 岡本 昌昭

(1) 荘川保小中公表会(11/16)

今から二十数年前、カナダ研修が始まった頃です。“荘川のことを好きで、荘川を愛してくれる子がたくさん育ってくれる”ことを願い、Aさん(地域のボランティア先生)は、伝統文化の一つである獅子舞いの指導を始めてくださいました。それは、今も続いています。また、小学校にも指導に行かれています。こうした熱い思いの方が、荘川にはたくさんおみえになり、荘川保小中学校の郷土教育等を支えていただいています。

今年度は、さらに今後の荘川の子どもを育む環境を考え、最後の全体会に40名程の保護者や地域の方々が参加してくださいました。どの学校の公表会も全体会は、通常、学校関係者ばかりです。ところが、今年度の荘川保小中公表会の全体会は、半数以上が地域の方々でした。大変嬉しく心強く思いました。

今後も、保小中一貫教育は、地域の方々のご理解・ご支援・ご協力をいただき、郷土に根ざした教育を推進してまいります。PTA役員の方々には、当日、接客や駐車場等でお世話になりました。授業や郷土学習・合唱等の参観及び全体会に多数の方々に参加していただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

(2) 平成29年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰の内定

荘川で行われてきている、①：荘川っ子 はぐくみネット、②：荘川保小中一貫教育の推進、③：地域と連携した郷土学習の推進、④：中学校文化祭と地域芸能祭の共同開催、⑤：ユネスコエコパーク拡張登録と大学連携などの活動が評価され、表彰されることになりました。12月7日に、東京の文部科学省講堂にて表彰式があります。地域の皆様方のおかげです。ありがとうございます。